国保の窓口から

問合せ／仙北市市民生活課 国保年金係 ☎43-3316

新しい被保険者証をお送りします

現在国保に加入されている方には、10月1日から使用する新しい被保険者証を9月中に特殊郵便（簡易書留）でお送りしますので、受領印を押印のうえ、お受け取りください。

被保険者証は、皆さんが保険医療機関などで受診するときに国保の加入者であることを確認できる唯一の証明書です。

そこで、受診される方は次のことを必ず守ってください。

1 現在入院中あるいは通院中の方は、10月1日から新しい被保険者証を必ず保険医療機関などの窓口へ提示してください。

2 70歳以上の方は、別途負担割合を表す証として「国民健康保険高齢受給者証」を交付していますので、被保険者証と一緒に保険医療機関などの窓口へ提示してください。

3 10月1日以降新しく国保に加入したときも、入院・通院に関わらず、必ず被保険者証を保険医療機関などの窓口へ提示してください。

4 長期にわたって通院している方は、月の初めに必ず被保険者証を保険医療機関などの窓口へ提示してください。

資格異動の手続きのときは

社会保険への加入や転出など、国保の資格異動の手続きの際は、速やかに異動する方の被保険者証を市役所へ持参してください。また、世帯主の変更や住所変更などの際は、国保に加入する世帯全員の被保険者証を市役所へ持参してください。

人間ドック受診助成制度について

仙北市国民健康保険および後期高齢者医療では、病気の早期発見・早期治療に役立てていただくため、人間ドック受診の助成を実施しています。

制度を活用して人間ドックを受診し、健康状態をチェックしましょう。

■ **対象者**

【国保の人間ドック助成】

▼仙北市国民健康保険の被保険者で、年齢が当該年度で35歳以上75歳未満（後期高齢者医療の対象者を除く）の方

▼前年度までの国保税を完納されている方

▼保健課実施の特定健診と重複して受けることはできません。

【後期高齢者の人間ドック助成】

▼仙北市に住所がある後期高齢者医療の被保険者で、当該年度に国保の人間ドック助成を受けていない方

▼前年度までの後期高齢者医療保険料を完納されている方

▼保健課実施の健診と重複して受けることはできません。

■ **助成金額**

どちらも1人21000円を限度とし、年度内で1回のみです。

■ **受診医療機関**

市立角館総合病院、市立田沢湖病院、大曲厚生医療センター

※受診希望の方は、直接医療機関へ予約をしてから助成金の申請を行ってください。窓口で受診日の確認をします。

■ **実施期間**

令和2年3月31日(火)まで

■ **持参するもの**

国民健康保険被保険者証または後期高齢者医療被保険者証、印鑑

■ **受付場所**

仙北市役所各庁舎・各出張所の国保担当窓口

※申請をしないで受診し、費用を全額支払った場合でも、年度内に申請すれば助成を受けることができます。印鑑・領収書・金融機関の通帳を持参し、手続きをしてください。

ジェネリック医薬品（後発医薬品）に関する差額通知について

ジェネリック医薬品に切り替えることにより、自己負担額を500円以上削減できると見込まれる方に「ジェネリック医薬品に関するお知らせ」をお送りします。（8月・2月送付予定）

ジェネリック医薬品（後発医薬品）とは、最初に作られた薬（新薬：先発医薬品）の特許が切れてから同等の有効成分を使って作られた安価な薬です。

ジェネリック医薬品への切り替えにあたっては、主治医や薬剤師に十分にご相談ください。

市長のまちづくり No.156 日記

『行動していますか？』

仙北市長　門脇　光浩

～世の中は、夢を実現しようとする一人ひとりと、それを応援する多数の皆さんでできています。そして皆さんの夢が実現したとき、世の中には幸せが幾つも生まれます。だから皆さんは、その夢を簡単に諦めてはいけません。アメリカ人作家のマイク・ハーナッキーは、著書「成功の扉」で次のように記しました。成功の概念は、お金持ちになったとか、地位や名誉を手にしたとか、そんなことばかりではありません。あなたが望む、あなたのなりたい自分になることができたかどうか、そういった本質的なお話です。本書では、「あなたは、あなたの夢を実現するために、何でも必要なことは実践していますか？」と読者に問いかけています。さらに願うだけではなく、現実に夢を叶える努力や行動をしていますか？、絶対にできるって自分自身を信じてあげていますか？、そんな幾つもの問いかけをしています。

皆さん、皆さんは欲しいものがたくさんあると思います。でも、求めなければ何も手にすることはできませんよ。それがあなた以外に、世の中も必要とすることだったら、必ず理解者が現れます。その人が、もしかしたら、今日のこの会場のどこかにいるかもしれません。いつ、どこで大切な人と巡り会うか分かりません。人生は思いがけない出会いで満ちています。そして未来は皆さんの行動次第です。行動こそが未来を拓きます。

皆さんには、この仙北市でまちづくりの作業に加わっていただきたいと強く思っています。皆さんの力が必要です。皆さんの将来は、きっと輝かしいものになります。しかし、これまで日本が経験したことがない規模で、高齢社会・人口減少社会に立ち向かわなければいけません。課題を背負っての成人の船出です。覚悟してください。間違いなく皆さん自身が仙北市の未来です。どうか、生きることに丁寧に、家族や友だち、同僚など、周囲の方々への感謝を忘れないでください。次の次代を担う命のバトンを渡してください～。

こんなことを仙北市成人式（8月15日）で、お話しました。

9月15日[日] 第34回 田沢湖マラソン交通規制のお知らせ

■ フルマラソンの制限時間が６時間になります。（フルマラソンスタート９時30分～制限時刻15時30分）

第34回田沢湖マラソンが、9月15日に開催されます。沿道の皆さん、当日はランナーの皆さんへ熱い声援をお願いします。また、当日は図のとおり交通規制が実施されます。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

会場行き無料バス

- 乳頭温泉発（7:10）、高原温泉発（7:30）
- 田沢湖駅発（6:40、7:00、7:25、7:45、8:05、8:15、8:40）
- 黒沢臨時駐車場、田沢湖レイクリゾート駐車場発（6:30～随時）

《お帰りは》田沢湖駅、黒沢臨時駐車場、田沢湖レイクリゾート駐車場行き無料バス

- 田沢湖畔公園入口バス停発（11:00～17:00随時運行）

【お知らせ】
大会当日は、会場とコース周辺が混雑します。駐車場にも限りがありますので、自家用車をご利用の方は、時間に余裕をもってご来場ください。混雑を緩和するため、皆さまのご協力をお願いします。

交通規制案内

問合せ　田沢湖マラソン事務局（仙北市教育委員会スポーツ振興課内）☎43-1116